




## 知り合う

失敗が許されないような深刻な状況下（複雑な家具の組み立て、大人数での食事の準備、危険な道の運転など）で、説明書や指示に完璧に従わなければならなかった時のことを思い出してみてください。

その際、指示通りにするのではなく、あえて自分の「直感」や判断を頼りにしなければならなかった瞬間はありましたか？結果はどうなりましたか？

## 聖句　ヨハネの手紙一 5:1-5（聖書協会共同訳）

**声に出して読んでください：**

1 イエスがキリストであると信じる人は皆、神から生まれた者です。生んでくださった方を愛する人は皆、その方から生まれた者をも愛します。2 神を愛し、その戒めを守るなら、それによって、私たちが神の子どもたちを愛していることが分かります。3 神の戒めを守ること、これが神を愛することだからです。その戒めは難しいものではありません。4 神から生まれた人は皆、世に勝つからです。世に勝つ勝利、それは私たちの信仰です。5 世に勝つ者とは誰か。イエスが神の子であると信じる者ではありませんか。

**簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?**

## 学び: 今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 1節によると、「神から生まれた者」となるための条件は何ですか？また、この新しく生まれた結果として、私たちが他者にどう接することが期待されていますか？

2. 2節によると、私たちが他者に対して抱く愛が純粋なもの（本物）であると、どのようにして気づく（「知る」）ことができますか？

3. 4節によると、神の戒めに従うことが容易になる（難しいものではなくなる）のはなぜですか？その勝利をもたらすものは何ですか？（4〜5節）また、神の戒めとは何ですか？（第一ヨハネ 3:23）

4. 私たちの信仰は、どのようにして「世に打ち勝つ勝利」へと結びつくのでしょうか？（第一ヨハネ 4:4）また、それはどのようにして「互いに愛し合うこと」へと結びつくのでしょうか？（第一ヨハネ 4:11）

## 分かち合い: 話し合い

武牧師は、誰でも人を愛することはできますが、神の愛は、神様を通して与えられる「全く新しく異なる性質（本質）」から来るものだと語られました。

ピリピ人への手紙 2章7節には、イエス様が「かえって自分を空しくして、僕（しもべ）の姿をとり、人間と同じようになられました。」とあります。イエス様は私たちを愛するために「低く」なってくださいましたが、今度は、私たちの内におられる神様が、私たちを「引き上げ」、変えてくださるのです！

この変化は、私たちに何をもたらし、他者との関係にどのような影響を与えるでしょうか？

キリストと同じような愛し方（似姿）とは、具体的にどのようなものでしょうか？（ローマ5:8参照）あなたの生活の中で、それを実践できる具体的な方法は何ですか？）

**具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。**